

【 会 議 録 】（概要）

日時： 平成28年7月6日（水） 午後1時30分～2時40分

会議名	平成28年度第1回越谷市公の施設に係る指定管理者選定審査会
場 所	本庁舎5階 第2委員会室
議 題	<p>(1) 指定管理者の評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度 指定管理者制度導入施設における指定管理者の評価について <p>(2) 指定期間満了に伴う施設の指定管理者について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・越谷市男女共同参画支援センター (市長公室 人権・男女共同参画推進課)
出席者	<p>【委員】 中澤会長、山越副会長、菊池委員、齋田委員、村上委員（5名）</p> <p>【施設所管部職員】 (市長公室) 瀧田市長公室長、綿引人権・男女共同参画推進課副課長 (市民協働部) 佐々木市民協働部参事(兼)市民活動支援課長、鈴木市民課主幹 (福祉部) 立澤福祉部長、笹野福祉部副部長(兼)福祉推進課長、 山元障害福祉課長 (都市整備部) 服部都市整備部長、平林都市整備部副部長(兼)市街地整備課長、 厚沢公園緑地課長、今井公園緑地課副課長、中野市街地整備課主幹 (教育総務部) 横川教育総務部長、矢部教育総務部副部長(兼)スポーツ振興課長、 小林教育総務部副参事(兼)図書館長、福田生涯学習課長、 坂巻スポーツ振興課副課長（17名）</p> <p>【事務局】 宇田川政策担当部長、田中公共施設マネジメント推進課長、 斉藤公共施設マネジメント推進課副課長、 本田公共施設マネジメント推進課主事（4名）</p>
資料等	別添のとおり
内 容	会議録（要旨）のとおり
<p>●決定事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の指摘内容については、今後の検討課題とし、今回の指定管理者の評価については、意見なしとする。 ・指定期間満了に伴う指定管理者については、意見なしとする。 	

会議録（要旨）

司会：公共施設マネジメント推進課 田中課長

1 開会

- ・中澤会長から開会の挨拶

2 議事

（1）指定管理者の評価について

平成27年度 指定管理者制度導入施設における指定管理者の評価について

- ・【資料1】「平成27年度 指定管理者制度導入施設における指定管理者の評価表」に基づき、事務局から指定管理者の評価方法等について説明した後、各施設の所管部室長から各施設の評価について順次概要を説明した。

<質疑・応答>

（委員）

包括外部監査の指摘を拝見したところ、評価表に関して大変参考になる内容が見受けられた。まず、改善要望をもう少し出した方が良いのではないかとといった指摘である。所管課の意見の中には、期待する点として要望が出ているが、具体性がないように感じる。

また、評価点をつけた理由についても説明が不足しているように感じる。全ての理由を記入すると膨大な量になるため、難しいと思われるが、ただいま口頭で説明いただいた内容が記載されていると、より理解しやすい。

評価の項目については、どの項目に当てはめて評価すれば良いのかがわかりづらいと感じる。例えば、「④4許可した利用時間について、利用者に遵守させているか」については、「②施設の効用を最大限に発揮させているか」の内容にも含まれる。「①利用対象者の平等利用が確保されているか」については「平等」といった観点をもう少し絞った方が良いと思われる。

また、「⑤利用者に対するサービス」も難しい。「⑤2利用者からの苦情・要望等に対する対応が十分に行われているか」はわかりやすいが、「⑤1利用者に対するサービス水準を維持・向上させるための具体的な取組みが行われているか」については、「具体的な取組み」が何を意味しているのかが判断しにくい。

「③管理経費の縮減が図られているか」、「④管理を安定して行

う能力を有しているか」は比較的わかりやすいので、「①利用対象者の平等利用が確保されているか」と「②施設の効用を最大限に発揮させているか」の整理と、「⑤利用者に対するサービス」の取り扱いについて整理していただければ良いのではないかと。

以上、評価表に関する意見として参考にさせていただきたい。

(委員) 昨年度末で指定期間が満了となった施設が多くあったが、評価表は基本的に単年度の評価のみとなっており、指定期間全体を通しての総括的な評価が見受けられなかった。従前の評価に加えて、別途評価を行うなどの具体的な方法は今後検討していただければ良いが、指定期間全体の評価についても行う必要があると考える。

(事務局) これまで、指定期間全体の評価は行っておらず、単年度の評価のみ実施している。指定期間全体の評価の実施については、実施方法も踏まえ、今後の検討材料とさせていただきたい。

(委員) 使用料が減少している施設がいくつかあり、その理由として減免申請数が増加しているとあったが、これは、例えば障害者手帳を持っている方は無料にするなど、何か制度が変更となり、使用料に影響しているということか。

(市民協働部) 中央市民会館については、市役所に近いため、庁舎内の会議室が使えない場合に市が利用するケースが多い。市が施設を利用する場合には減免となるが、減免率を確認すると、平成23年度は18%程度であったが、平成27年度は20%程度と増加している。このことから、行政が主催する会議等が増えたことによるものではないかと考えている。

北部市民会館については、減免率は低いが、自治会の利用なども減免対象となるため、そのような利用が増えたのではないかと考えられる。両施設とも特に規定を変更したり、環境が大きく変わったりしたわけではない。

(委員) 団体の利用目的によって、一般料金であったり、減免金額であったりするということか。

(市民協働部) そのとおりである。市が使用する場合や自治会等が利用する場合などは減免となるので、その割合が増えているという認識である。

(委員) アンケートの回収率が前年度以前と比べると増えているように見受けられる。以前からアンケート数を増やすようにといった意見が出ていたのだが、何か改善を行ったのか。

(市民協働部) 斎場では、施設の性格上、葬祭に来ている方へアンケートを依頼することは難しいため、今まで実施していなかったが、審査会からの指摘を受け、今年度から葬祭業者を通じてアンケートを実施した。また、市民活動支援課所管の施設では、アンケートの実施期間を延長するなどの努力をした結果、昨年度より増やすことができた。

【決定事項】

- ・個々の指摘内容については、今後の検討課題とし、今回の指定管理者の評価については、意見なしとする。

(2) 指定期間満了に伴う施設の指定管理者について

- ・【資料2】に基づき、平成28年度で指定期間が満了となる越谷市男女共同参画支援センターにおける指定管理者の更新について、施設を所管する市長公室から説明した。

<質疑・応答>

- ・特になし

【決定事項】

- ・指定期間満了に伴う指定管理者については、意見なしとする。

3 その他

- ・今後の日程について、事務局から説明を行った。

<質疑・応答>

(委員) 包括外部監査はどのくらいの間隔で実施されるのか。指定管理者制度に関する監査は毎年実施されるのか。

(事務局) ある程度テーマを絞って、毎年、包括外部監査の方が監査を行うこととなる。監査は毎年行われるが、「指定管理者制度」について毎年行うわけではない。

4 閉会

- ・山越副会長から閉会の挨拶